

2年 国語 週4時間

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 年間学習計画と単元（題材）

学期	月	内 容	達 成 目 標（ねらい）	
学 期	1 4	・名づけられた葉 （読む）	知・技 思判表 主	・類義語や対義語、同音異義語等について理解し、話や文章の中で使うことを通して語感を豊かにすることができている。 ・詩のリズムを感じながら音読し、表現の効果について考えることができている。 ・詩に込められたものの見方を捉えることができている。 ・詩のメッセージについて考えたことを積極的に伝え合おうとしている。
		・セミロングホーム ・読み方を学ぼう① 〈人物設定〉 （読む）	知・技 思判表 主	・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し活用できている。 ・人物の設定の仕方を捉え、表現や構成の工夫とその効果について考えることができている。 ・表現や構成の工夫とその効果について考えたことを文章にまとめ、意欲的に伝え合おうとしている。
		・言葉発見① 敬語の意味と種類 （知・技）	知・技 主	・敬語の働きについて理解し、敬語を使うことができている。 ・敬語の働きを理解し、進んで学習課題に取り組もうとしている。
	5	・グループディスカッション （話す・聞く）	知・技 思判表 主	・意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報との関係について理解できている。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し、活用できている。 ・相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめることができている。 ・相手の立場や考えを尊重し、積極的に討論しようとしている。
		・漢字を身につけよう① （知・技）	知・技 主	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 ・進んで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
		・書写 行書と仮名	知・技	・行書と仮名の調和に気を付けて書くことができている。
		・読み方を学ぼう② 〈発展的な論の展開〉 ・人間は他の星に住むことができるのか （読む）	知・技 思判表 主	・意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報との関係について理解することができている。 ・主張と例示との関係に着目して読み、内容を理解できている。 ・文章の構成や論理の展開とその効果について考えられている。 ・文章の構成や論理の展開について考え、学習課題に沿って理解したことや考えたことを意欲的に説明しようとしている。
	6	・手紙・メール （書く）	知・技 思判表 主	・敬語の働きを理解し、話や文章の中で使うことができている。 ・相手に伝えたい事柄や気持ちを明確にして、手紙の形式を踏まえて書くことができている。 ・内容が正しく分かりやすく伝わるように、聞き手の立場に立って文章を整えることができている。 ・表現の効果等を粘り強く確かめ、相手を考慮して書くことができている。
		・言葉発見② 言葉の働きとコミュニケーション （知・技）	知・技 主	・言葉には相手の行動を促す働きがあることを理解できている。 ・言葉のもつ働きを理解し、学習したことを生かして積極的に課題に取り組もうとしている。
		・漢字を身につけよう② （知・技）	知・技 主	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 ・進んで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
		・短歌の世界 ・読み方を学ぼう③ 〈想像〉 （読む）	知・技 思判表 主	・意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報との関係について理解することができている。 ・短歌のリズムや表現方法などの特徴を捉えることができている。 ・情景や心情を表す語句に注意して、短歌についての理解を深めることができている。 ・表現の工夫や効果を踏まえて互いの考えや思いを伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 ・知識や経験と結び付け、進んで自分の考えを伝えようとしている。
		・書写 行書の書き方	知・技	・行書の特徴や基礎的な書き方について理解を深め、学習と生活に生かすことができている。
	7	・短歌・俳句	知・技	・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにすること

2 学 期	9	表現の仕方を工夫して豊かに表す (書く)	思判表 主	- ができています。 - 情景や感動が伝わるように、表現を工夫して書くことができています。 - 互いの作品を読み合い、表現の工夫等について意見を交流することができています。 - 文章の良い点や改善点を粘り強く見だし、創作活動に意欲的に取り組んでいる。
		・文法の窓① 文法のまとめ 用言の活用 (知・技)	知・技 主	- 用言の活用について理解できています。 - 単語の活用について進んで理解し、学習課題に意欲的に取り組もうとしている。
		・壁に残された伝言 (読む)	知・技 思判表 主	- 語句について理解したことを話や文章の中で使うことを通して語感を磨き、語彙を豊かにすることができています。 - 文章の全体と部分との関係に着目して読み、内容を理解することができています。 - 文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、筆者の思いを踏まえて、自分の考えを広げたり深めたりできています。 - 学習課題に沿って理解したことを知識や経験と結び付け、積極的に説明しようとしている。
		・私の読書体験 生涯の友と出会う (読む)	知・技 思判表 主	- 本や文章にはさまざまな立場や考えが書かれていることを知り、読書に生かすことができています。 - 読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができています。 - 学習したことを生かして、本や新聞、インターネットなどから集めた情報を進んで活用しようとしている。
		・漢字を身につけよう③ (知・技)	知・技 主	- 常用漢字の読み書きについて理解を深めることができています。 - 進んで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
		・100年後の水を守る ・読み方を学ぼう④ 〈図表と文章〉 (読む)	知・技 思判表 主	- 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができています。 - 文章と図表などを結び付けて、筆者の考えを捉えられている。 - 文章を読んで理解したことと、知識や経験を結び付けて、自分の考えを広げることができています。 - 図表と文書を結び付けて内容を理解し、学習課題に意欲的に取り組もうとしている。
		・言葉発見③ 上位語・下位語 (知・技)	知・技 主	- 上位語・下位語の関係について理解を深められている。 - 抽象的な概念を表す語句の量を、意欲的に増やそうとしている。
		・プレゼンテーション (話す・聞く)	知・技 思判表 主	- 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できている。 - 社会生活の中から題材を探し、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫できている。 - 資料や教育機器を効果的に活用して表現を工夫できている。 - 積極的に資料や機器を用い、見通しをもって説明や提案をしようとしている。
		・漢字を身につけよう④ (知・技)	知・技 主	- 常用漢字の読み書きについて理解を深めることができています。 - すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
		・書写 行書に調和する 仮名	知・技	行書に調和する仮名の特徴を理解し、書き方を理解できている。
	10	・枕草子・徒然草 (読む)	知・技 思判表 主	- 作品の特徴を生かして朗読し、古典の世界に親しめている。 - 現代語訳や語注等を手がかりにして作品を読み、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができています。 - 自然や人間に対する、作者のものの見方や感じ方を捉えることができています。 - 古人の心情を現代の自分たちとの対比の中で読み取れている。 - すすんで他の章段を読むなど、古典学習に意欲的に取り組んでいる。
		・表現プラザ 私の「枕草子」「徒然草」 (書く)	知・技 思判表 主	- 抽象的な概念をもつ語句の量を増やし、語彙を豊かにするとともに、語感を磨くことができています。 - 日常生活や社会生活の中から題材を決めて、伝えたいことを明確にして書くことができています。 - 読み手の立場に立って、表現の効果を考えながら文章を整えることができています。 - 伝えたいことが明確になるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもって感じたことを書こうとしている。
		・平家物語 (読む) ・読み方を学ぼう⑤ 〈物語の転換点〉 ・コラム あの人の歌	知・技 思判表	- 作品の特徴を生かして朗読し、古典の世界に親しめている。 - 現代語訳や語注等を手がかりにして作品を読み、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができています。 - 語句の意味に注意しながら音読し、古典のリズムを味わうことができています。

		主	- 場面や状況を捉え、登場人物の考え方について、自分の考えをもつことができている。 - 文章の構成や論理の展開などを捉え、平家物語の世界をさらに深く味わおうとしている。
	- 漢詩の世界 - 漢文の読み方 - 漢詩の形式	知・技 思判表 主	- 作品の特徴を生かして朗読し、古典の世界に親しめている。 - 現代語訳や語注等を手がかりにして作品を読み、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができている。 - 漢詩の表現やリズムを捉え、漢詩を読み味わうことができている。 - 漢詩に描かれた情景を捉え、古人の心情を想像することができている。 - 文章の構成や表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合っている。
	- 漢字のしくみ① - 熟語の構成 - 熟字訓 (知・技)	知・技 主	- 熟語の構成、熟字訓について理解を深めることができている。 - すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
11	漢字を身につけよう⑤	知・技 主	- 常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 - すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
	- 複数の情報を関連付けて考えをまとめる。 (話す・聞く) - 共生社会に関するデータ (読む) - 自立とは「依存先を増やすこと」 (読む)	知・技 思判表 主	- 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できている。 - 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができている。 - 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめることができている。 - 文章を読んで考えたことや理解したことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 - 情報と情報との関係に注意して、積極的に内容を解釈しようとしている。
	投稿文 (書く)	知・技 思判表 主	- 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できている。 - 多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができている。 - 自分の意見と根拠を明確にして、説得力のある文章を書くことができている。 - 粘り強く材料を整理して、伝えたいことを明確にして、見通しをもって投稿文を書こうとしている。
	- 文法の窓② - 文法のまとめ - 助詞・助動詞のはたらき (知・技)	知・技 主	- 助詞、助動詞のはたらきや文の構成について理解できている。 - 学習したことを生かして、すすんで学習課題に取り組もうとしている。
	漢字を身につけよう⑥	知・技 主	- 常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 - すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
12	大阿蘇 (読む)	知・技 思判表 主	- 語句についての理解したことを話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにできている。 - 詩の表現技法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取ることができている。 - 眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読できている。 - 表現の効果についてすすんで考え、学習課題に意欲的に取り組もうとしている。
	- 言葉発見④ - 類義語、対義語、多義語 (知・技)	知・技 主	- 類義語、対義語、多義語を理解できている。 - 類義語、対義語、多義語について理解したことを生かして、積極的に学習課題に取り組もうとしている。
	- 小さな手袋 - 読み方を学ぼう⑥ (象徴)	知・技 思判表 主	- 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使えている。 - 登場人物の人物像と相互関係を捉えられている。 - 主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深められている。 - 進んで登場人物の言動の意味などについて考え、学習課題に沿って考えを伝え合おうとしている。
	- 読書活動 - ビブリオバトル (話す・聞く)	知・技 思判表 主	- 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できている。 - 本や文章などには、さまざまな立場や考えが書かれていることを知り、読書活動に生かすことができている。 - 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができている。 - 積極的に話の構成を工夫し、見通しをもって提案しようとしている。
	- 創作文 - 読みたくなるしくみを工夫する (書く)	知・技 思判表	- 語句について学習したことを話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにすることができている。 - 作品の魅力や特徴が効果的に伝わるように、描写や展開などを工夫して書くことができている。 - 作品を読み合い、表現の工夫や元の作品の生かし方などにつ

3 学 期	1		主	いて意見を交流し、自分の考えを広げることができている。 ・粘り強く文章の構成や展開を工夫し、感じたことや想像したことを、見通しをもって書こうとしている。
		・書写 書き初めの練習	知・技	・学習したことを活用して、書き初めの練習に意欲的に取り組むことができている。
		・動物園でできること ・読み方を学ぼう⑦ 〈例示〉 (読む)	知・技 思判表	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できている。 ・文章の全体と部分との関係や、主張と例示との関係に注意して、筆者の主張を捉えることができている。 ・動物園に関する筆者の主張について、知識や経験と結びつけて自分の考えを深めることができている。 ・すすんで主張と例示との関係などを捉え、自分の考えを伝え合おうとしている。
		・漢字のしくみ② 熟語の読み (知・技)	知・技 主	・熟語の読みについて理解できている。 ・すすんで熟語の読みを理解し、学習課題に取り組もうとしている。
		・論説文 構成を工夫して 考えを伝える (書く)	知・技 思判表 主	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し活用できている。 ・文章の構成や展開を工夫して書くことができている。 ・根拠の適切さや表現の効果を考えて説得力のある文章を書くことができている。 ・自分の考えが伝わるように、粘り強く文章の構成や表現を工夫しようとしている。
		・漢字を身につけよう⑧ (知・技)	知・技 主	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 ・すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
	2	・書写 書き初めの鑑賞	知・技	・互いの作品を鑑賞し合い、今後の学習の課題を発見することができる。
		・走れメロス ・読み方を学ぼう⑧ 〈心内語〉 (読む)	知・技 思判表 主	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係を理解できている。 ・人物の言動の意味を考え、人物像とその変化を捉えられている。 ・工夫された表現に着目して、文体の特徴を捉えて読み味わうことができている。 ・登場人物の表現の効果について考えたことを、すすんで伝え合おうとしている。
		・漢字を身につけよう⑨ (知・技)	知・技 主	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 ・すすんで常用漢字を理解し学習課題に取り組もうとしている。
	3	・情報誌 地域の魅力を振り返って (話す・聞く) (書く)	知・技 思判表	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し活用することができる。 ・集めた材料を整理し、伝える内容を検討するために編集会議を開き、話し合って、考えをまとめることができる。 ・地域の特色などについて、取材や調査で集めた情報を、効果的な表現になるように工夫して文章にまとめられている。
		・書写 1年間の学習のまとめ	知・技	・楷書と行書の特徴、行書と仮名の調和等に気を付けて、作品を仕上げる事ができている。

3 評価方法

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができている。	・漢字テスト ・単元まとめテスト ・文法まとめテスト ・書写の作品提出
思考力・判断力・表現力	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	○定期考査（3領域共通） 〈話すこと・聞くこと〉 ・スピーチや討論等 ・評価シート 〈書くこと〉 ・意見文、感想文、創作等 ・評価シート 〈読むこと〉 ・ノートの記述 ・ワークシート ・単元の小テスト
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。	・ノート ・ワークシート ・話し合い活動の記録

4 授業の取組についてのアドバイス

- ・発問に対しては、自分の頭で考え、友達との交流を通して、自分の考えを広げたり深めたりできるようにしましょう。
- 友達の意見や考えを通して気付いたことを、ワークシートやノートに色ペンで書くなどして、自分の思考の変容が分かるようにすると効果的です。
- ・黒板に書かれたことは、きちんとノートに書きましょう。
- ・友達の意見や先生の説明を聞いて、メモをとる習慣を身に付けましょう。
- ・宿題や提出物は、期限を守って提出しましょう。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・毎時間漢字テストを実施します。範囲も事前に示されているので、満点をとれるよう毎日練習しましょう。
- ・復習も大切ですが、予習をしてから授業に臨むようにしましょう。次の時間で学習する範囲を読み、ワークをやっておくと授業内容がスムーズに頭に入ります。
- ・読書の習慣を身に付けましょう。

6 定期テスト前の取組についてのアドバイス

- ・教科書、ノートを見直し、どの授業で何を学んだのかを振り返りましょう。
- ・漢字の練習や文法の練習問題等、繰り返し何度も練習しましょう。
- ・教科書ワークの問題を見直しておきましょう。

7 苦手な人の取組についてのアドバイス

- ・漢字や文法の練習問題は、完璧に覚えるまで、繰り返し練習することが大切です。
- ・教科書に傍線を引いたところは、重要な箇所です。ノートと照らし合わせながら、よく見直しておきましょう。